

第20回国際水田・水環境ネットワーク (INWEPF) 運営会議・シンポジウム日本開催について

11月12日(水曜日)から14日(金曜日)に滋賀県大津市において、第20回国際水田・水環境ネットワーク (INWEPF) 運営会議・シンポジウムを開催します。オンラインでの傍聴を募集しています。

国際水田・水環境ネットワーク (International Network for Water and Ecosystem in Paddy Fields, 略称: INWEPF (イネップ)) は、第3回世界水フォーラム (2003年) の一環として開催された「水と食と農」大臣会議を契機とし、「食料安全保障と貧困軽減」、「持続可能な水利用」、「パートナーシップ」の3つの目標達成に向け、2004年に設立された国際ネットワークです。アジアモンスーン地域やアフリカ、欧州の水田農業を実施する19の国々及び3つの国際機関から組織され、毎年、運営会議・シンポジウムを開催しています。

1. 第20回運営会議・シンポジウムの概要

(1)趣旨

第20回運営会議・シンポジウムでは、アジア・モンスーン地域を中心に水田農業を営む国々の政策立案者、研究者、技術者等が一堂に会し、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、持続的な水田農業の促進を図る観点から取り組むべき施策や研究等について、情報交換、議論を行う。

なお、2003年の第3回世界水フォーラム(WWF)は、京都、大阪、滋賀の3県で開催され、INWEPFの設立に繋がった「水と食と農」大臣会議は滋賀県大津市で開催された。今般、第20回目の節目の会議を滋賀県大津市で開催することは、INWEPFの約20年間の歴史と活動を振り返り、現在の立ち位置、今後の目指すべき姿の共通認識を持つ最良な機会となることが期待される。

(2)日時

令和7年11月12日(水曜日)から14日(金曜日)まで

(3)場所

ピアザ淡海 (滋賀県立県民交流センター) (滋賀県大津市) 他

(4)参加者(予定)

約200名 (海外: 約50名、国内: 約150名)

(注) オンラインでの傍聴を希望する方は、11月7日(金曜日)15時00分までにこちらのリンクから申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/LXtcnVxbNB>

(5) INWEPF プログラム

1) 令和7年11月12日(水曜日)シンポジウム 10時00分から17時00分まで (9時00分受付開始)

基調講演では、滋賀県出身の尾木直樹氏(尾木ママ)も登壇して、農地・水の保全、水田農業の多面的な機能を活かす重要性等について講演予定。

ブース展示では、琵琶湖システム、魚のゆりかご水田、琵琶湖からの揚水かんがい、世界かんがい施設遺産、水田の水管理技術等を紹介予定。

2) 令和7年11月13日(木曜日)運営会議、ワーキンググループ会議 10時00分から17時00分まで (9時00分受付開始)

3) 令和7年11月14日(金曜日)現地視察 (日野川第一段揚水機場、琵琶湖博物館) 9時30分から14時30分まで

(6) シンポジウムテーマ

「INWEPF20年の歩みと今後の展望 ～効率的かつ環境に配慮した水田農業の展開を通じた、強靱かつ持続可能な農林水産業と食料システムの実現へ～」

(7)共催

滋賀県

2.報道関係者の皆様へ

会議は公開としますが、取材を希望される方は、(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先（電話番号、E-mailアドレス）、(4)取材日、場所を記載の上、E-mailにて下記連絡先へ11月7日(金曜日)15時00分までにお申込みください。

E-mail: inwepf_maff.go.jp

お問い合わせの際は、上記メールアドレスの を@に置き換えてください。

また、当日は受付で記者証の身分証を提示していただきますのであらかじめ御承知願います。
なお、取材については現地担当者の指示に従ってください。

添付資料

[プログラム\(PDF：53KB\)](#)

[INWEPFの概要\(PDF：806KB\)](#)

【お問合せ先】

農村振興局整備部設計課海外土地改良技術
室

担当者：海外企画班

代表：03-3502-8111（内線5560）

ダイヤルイン：03-3595-6339

第20回INWEPF運営会議・シンポジウム(2025)
会議プログラム(案)

日時	議題	会場
11月12日(水)「シンポジウム」※同時通訳あり		ピアザ淡海
9:00～10:00	受付	大会議室
10:00～10:30	開会式	
10:30～12:00	基調講演 ・尾木直樹(尾木ママ)(教育評論家、法政大学名誉教授) ・中村公人(京都大学農学研究科教授) ・Ms Busadee Santipitaks(メコン河委員会(MRC)CEO)	
13:30～15:00	INWEPFシンポジウム(前半)	
15:30～16:30	INWEPFシンポジウム(後半)	
16:30～17:00	閉会式	
11月13日(木)「運営会議」		ピアザ淡海
9:00～10:00	受付	305会議室前
10:00～11:30	運営会議(前半)	305会議室
13:00～15:00	ワーキンググループ会議	303、304、305会議室
15:30～17:00	運営会議(後半)	305会議室
11月14日(金)「現地視察」		大津市周辺
09:30～10:30	琵琶湖揚水かんがい施設 見学	日野川第一段揚水機場
12:30～14:30	琵琶湖博物館 見学	琵琶湖博物館

設立の経緯

- ▶2003年3月、農林水産省は第3回世界水フォーラム(京都)の一環として、国連食糧農業機関(FAO)と共催で、農業に関わる世界各国の大臣が参加する「水と食と農」大臣会議を開催。
- ▶大臣会議において、「食料安全保障と貧困軽減」、「持続可能な水利用」、「パートナーシップ」の3つのチャレンジ(挑戦)を掲げた大臣勧告が採択。
- ▶この3つのチャレンジの達成に向け、2004年11月、農林水産省が中心となり、アジア・モンスーン地域を中心に水田農業を実施している国々及び関係機関が参加する「国際水田・水環境ネットワーク(INWEPF)」を創設。

メンバー

◆メンバー国：

日本、韓国、中国、マレーシア、カンボジア、スリランカ、ネパール、タイ、インドネシア、ベトナム、ミャンマー、フィリピン、ラオス、バングラデシュ、エジプト、インド、パキスタン、イタリア、ケニア(19カ国)

◆国際機関：

FAO(国連食糧農業機関)、IWMI(国際水管理研究所)、MRC(メコン河委員会)

連携機関

ICID(国際かんがい排水委員会)、PAWEES(国際水田・水環境工学会)、WB(世界銀行)、ADB(アジア開発銀行)、IFAD(国際農業開発基金)等



INWEPF活動経緯



The banner features a bright blue sky background with stylized white clouds and green rolling hills at the bottom. The main title is centered in large, bold white text. Below the title, the date and deadline are provided in a smaller white box. A note about email delivery is also included. A 'Start Now' button is located in the bottom left corner.

第20回 国際水田・水環境ネットワーク (INWEPF) シンポジウム 参加申込みフォーム

開催日時：2025年11月12日（水）（申込締切：11月7日（金）15時00分）

※必ず事前にお読みください

参加申込みされた方には、登録されたメールアドレスに前日までにオンライン会議のURLを送付いたします。
アドレスを誤って登録されたり、迷惑メール設定にされていた場合、メールが届きませんのでご注意ください。

今すぐ開始

第20回 国際水田・水環境ネットワーク（INWEPF）シンポジウム

参加申込みフォーム

このフォームを送信する際に、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

* 必須

1. 氏名 *

回答を入力してください

2. 氏名（ふりがな） *

回答を入力してください

3. 所属（会社名、大学名等） *

回答を入力してください

4. メールアドレス（誤りがないようご注意ください） *

回答を入力してください

5. 参加申込みに当たっての確認 *

☐ オンラインで参加する場合、web会議のURLを第三者に漏らさないことについて了解しました。

6. web会議は、Microsoft Teamsを使用します。参加するにあたり各自でご準備ください。

パスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)

 Microsoft 365

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関して一切の責任を負いません。パスワードを記載しないでください。

Microsoft Forms | AI を活用したアンケート、クイズ、投票 [独自のフォームの作成](#)

このフォームの所有者は、応答データの使用方法についてのプライバシーに関する声明を提供していません。個人情報や機密情報を記載しないでください。 | [利用規約](#)